



気温が低下する冬は、空気が乾燥するため、空気中でウイルスが生存しやすくなります。一方、人間の身体は、気温が低下すると、体温が低下し免疫機能が低下するため、いろいろな感染症にかかりやすくなります。
特に免疫機能が未熟な乳幼児は、ウイルス感染すると重症化しやすいため感染症を予防することが大切です。

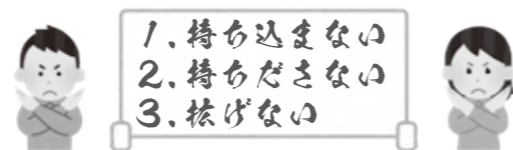
▼冬に流行する感染症

インフルエンザ、ロタウイルス感染性胃腸炎、RSウイルス感染症 など

▼乳幼児期の感染症予防対策

感染症の種類が違って、基本的な感染症予防対策はどれも同じです。ただし乳幼児期は、自分自身で感染症予防対策を行うことができないため、保護者の方の感染症予防対策が重要です。

▼感染対策の原則*厚生労働省 HP より



このためには、手洗い、マスクの着用、3密を避けるなど、新型コロナウイルス感染症対策の継続をお願いします。また、予防接種を受け感染予防することも有効です。ご検討ください。感染対策を行い、寒い冬を乗りきりましょう！



高齢者インフルエンザ予防接種の
接種期間を延長します

接種期間は12月末まででしたが、ワクチンの供給量が安定したことから、1月末まで延長します。接種ができていない方は、接種をご検討ください。

【対象】

- ① 65歳以上の方
- ② 60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する方
(身体障害者障害程度1級)

【料金】

自己負担額 1,300円
※生活保護世帯は費用免除です。事前申請が必要です。

【申込方法】

市内の医療機関で接種する場合は、直接医療機関へお申し込みください。
市外の医療機関で接種する場合は、健康推進課へお問い合わせください。

☎ 地域包括支援課 ☎ (25) 8150
(地域包括支援センター) FAX (25) 8054

あんしん♡元気生活



こんなときには



ちょっとした心遣いを

介護は家族だけでは限界があります。高齢者や介護者を孤立させないように、周りの人が普段からあいさつなどの声掛けをして、少しの変化に気付くことができるようにしましょう。

ひとりじゃない

「同じように悩みを抱える介護者がいる、一人じゃない」そう感じるだけで、心が軽くなることがあります。家族会や介護者の集いなどに積極的に参加してみましょう。

介護をする皆さんへ
がんばりすぎない介護を

慣れない介護で悩みや苦しみを抱えていませんか？
近年、夫婦のみの世帯や未婚の子どもとの同居など家族形態が大きく変化しています。それに伴い、男女・年齢問わず誰もが介護を担う可能性があります。

地域包括支援センターでは、高齢者や介護者などからの相談を受けています。介護に関する悩みなどがある方はお気軽にご相談ください。
高齢者も介護者も自分らしい生活を送れるように支援します。

▼締切 1月19日(水)	▼対象 介護をしている方、介護経験のある方、内容に関心がある方	▼内容 ①学習会13時 「免許返納とあり運転」 講師：高島警察署 ※免許返納を考えている方へ警察からアドバイス ②個別相談会14時45分 ※要予約(一人30分程度)	▼日時 1月20日(木) 13時～16時	▼場所 安曇川公民館	▼講師 認知症の人と家族の会 滋賀支部 田丸完治氏	▼日時 1月24日(日) 13時30分～15時	▼場所 安曇川公民館	▼内容 私の認知症介護の妻の在宅生活から施設入所まで、介護と心の葛藤、認知症の人と家族の会	▼日時 1月24日(日) 13時30分～15時	▼場所 安曇川公民館	▼内容 私の認知症介護の妻の在宅生活から施設入所まで、介護と心の葛藤、認知症の人と家族の会	▼日時 1月24日(日) 13時30分～15時	▼場所 安曇川公民館	▼内容 私の認知症介護の妻の在宅生活から施設入所まで、介護と心の葛藤、認知症の人と家族の会
-----------------	------------------------------------	--	-------------------------	---------------	---------------------------------	----------------------------	---------------	--	----------------------------	---------------	--	----------------------------	---------------	--

家族介護教室
(あいうの会)

高齢者虐待防止研修会